

愛知縣退職校長會報

目次	
会長あいさつ	1
前会長あいさつ	1
愛知県退職校長会総会報告	1
愛知県退職校長会役員名簿	2
全国連合退職校長会総会報告	2
生き生きライフ	2・3
愛知県退職校長会入会状況	3
会員交流広場	4
現職校長会情報	4
題字	澤井恒樹(元 豊川・御津南部小) 28年度入会
タイトル	澤田祥明(元 岡崎・六ツ美北部小)
デザイン	29年度入会

今こそ改革を

会長

岡田 豊



この度、坂野前会長から伝統ある県退職校長会のバトンを引き継ぐこととなりました。もとより微力ではありますが誠心誠意努めますのでよろしく願います。

冒頭に際して、今一度本会の目的を確認しておきたいと思えます。会則に「会員相互の旧交を温め、県の教育振興に寄与する」とあります。

こうした会の目的を達成し発展させるために、我々の諸先輩は全国に類を見ない「七年会員」のシステムを確立しました。これは会員加入の一〇〇%確保を維持し、組織の活性化につながっています。

しかし、今や時代は変化しています。人生百年時代を迎え、定年制延長に伴う役職定年の状況を鑑みると、果たして「七年会員」は現状に即しているのかを考える必要があるように思います。

何より本会の抱えている財政的な課題、つまり諸事情に

よる収入減、物価高騰による支出増が切迫し、会の運営に支障をきたす状況があります。そこで、改革案（あくまで私案です）を示します。

○「七年会員」の在り方を議論することにより、退職後の生き方についてより長く深く関わっていただくことになる。

○配送料の高騰を受け、会報の発行・発送について検討する。

○女性副会長の登用を進める。

あくまで支出削減のための最大限の努力をした上での改革でなければなりません。この一年しっかりと取り組んでまいります。

本会の存立意義が会員総意のもと強固なものとなりますよう祈念しています。



未完として 発展し続ける

前会長

坂野 重法

先日、名古屋市美術館の「ガウディとサグラダファミリア展」に行ってきた。未完

のサグラダファミリアが、これまでも、百年以上経った今も、建築や改修が繰り返されていることに感銘を受けた。

未完である理由は様々あるが、次の二点に着目したい。

一つは、建築家ガウディの理念が引き継がれていることがあげられる。貧しい人々が、神に救いを求めるための聖堂を作りたいという願いが、後世の人々の作り続けるエネルギーになっている。

もう一つは、社会の変化に柔軟に対応し続けていることがあげられる。戦争の時代を潜り抜け、その時代ごとの最先端技術を使い、現在ではAIを駆使して建設している。

世の中の全ての物や事は常に発展し続けていると考えるならば、未完と言える。私が十一年関わった県退職校長会も例外ではない。そこには、未完として発展すべく、理念と社会の変化への対応があった。「愛知は一つ」という理念を基に、権限移譲後も三河、尾張、名古屋が一体となることを確認した。また、定年引上げ等の社会の変化に対応して会員資格を見直した。

本会はまだまだ発展途上であり、未完である。皆様方のこれまでのご支援に感謝しつつ、今後も本会が「発展し続ける組織」であることを祈念している。

令和六年度 愛知県退職校長会 総会報告

三月十三日（水）、愛知県教育会館にて、令和六年度総会を開催しました。

坂野重法会長の挨拶の後、令和五年度の事業報告、会計決算報告、会計監査報告、六年度の事業計画（案）、予算（案）の審議がなされ、すべて承認されました。

役員は、新会長に岡田豊氏が選出されました。また、副会長に久保田力氏、寺崎敏博氏が再任されました。そして、伊藤雅朗氏、松村光洋氏、関口大介氏が新副会長に選任されました。なお、新役員九名を含む全役員については、次ページに掲載させていただきます。また、坂野重法会長はじめ九名の皆様が退任されました。長く本会を支えていただいた皆様に厚くお礼申し上げます。



監事	(三河)	天野	明典
	(尾張)	片山	裕之
	(名古屋)	早川	孝一
副支部長	(三河)	保科	克之
		平井	敦
	(尾張)	浅野	薫中
		渡辺	孝雄
	(名古屋)	久野	賢二
		松山	清美
組織活性化委員	(三河)	原田	隆行
	(尾張)	鈴村	俊二
	(名古屋)	三浦	友久

その後の意見交換では、新年度の事業計画に関わり、本部として経費削減に努めるよう、多くの意見が寄せられた。中でも年四回の会報を三回に縮減することについて、「もっと版を大きくし、読みやすい内容を」「ペーパーレス化を進める中でHPへの掲載や充実を」「配布することが大きな負担」等、厳しい意見も出された。また、その他にも「本部事業の効率化」や「会議の精選」「賀詞・寿詞の在り方」等についても意見が出され、各県の厳しい現状が伺えた。

午後からは、文部科学省の政策課、沼澤綾子氏による「第四期 教育振興基本計画について」の講演が行われた。

農家の方に聞いたところ、

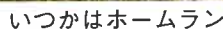
①大根の表面をすべすべにするため、赤さば土（粘土質のある土）を使う。②八月下旬の雨が降る前日に種をまく。

③大根専用の肥料を使う。な



大根の袋栽培

大リーグ大谷翔平選手のピッチャーとバッターの二刀流は有名である。大谷選手の二刀流にもう一つサーフィンを加え三刀流をめざすことにした。



私は、数字の7が大好きですが、8も好きな数字です。8は横にすると無限という記号にも見えるからです。

七年前、娘の嫁ぎ先のご両親と顔合わせをするために知多に行つた時、知多四国巡りと出会いました。八十八か所という8が二つもあることに惹かれたこと、退職も近く何

か始めたいという思いもあったことから、八十八か所の旅を無限と無限の旅として意味づけて始めることにしました。

カーナビと地図でお寺を探しましたが、道幅が狭く車で行くには非常に困難な所、行き方がよくわからず、迷ってしまう所もありました。しかし、それもお遍路には必要な苦労だと思い、楽しみながら巡りました。満願成就に七年かかりました。

今再び教育に関わる仕事をしています。この仕事の無限の旅は今も続いています。

人生の旅はまだ続いています。新しい旅が始まる時はお遍路でいただいた納経帳を携えながら、よき旅ができるよう願っています。



無限の旅の始まり

掃除とえんげい活動で心身すっきり！

4年度入会 小川 裕
(元 名古屋・若葉中)

私の健康法。朝、玄関先から近所の掃き掃除を始め十余年。それが習性となり、二年間の再任用校長の際も、私立



二つのえんげい活動

高校でお世話になる今も、生徒への挨拶の傍ら、ほうきとちりとりが活躍している。

また、二つのえんげい活動も心身の健康に役立っている。一つは、種から花の苗を育てる園芸。お値打ちにたくさん出来るのが喜びである。

もう一つは楽器演奏の演芸。大学入学時からオーケストラで活動し四十年。数年前から社会人オケにも入団させていただき、音楽を通しての様々なつながりが楽しみである。

写真下はウクライナの歌曲を演奏し、在名のウクライナの方を招待した演奏会。感動の様子がニュースでも取り上げられ、貴重な体験となった。

また、旧知の幼稚園長にお願いし、訪問演奏をさせていただき、園児のキラキラと輝く瞳に元気をもらっている。育てた苗をプレゼントし、ダブルの満足感を味わっている。これからも、掃除とえんげい活動で心身すっきり！

剣道とともに

5年度入会 小島 崇利
(元 常滑・鬼崎北小)

子どもたちに直接関わりたいと定年後は算数専科教員となりました。授業はもちろん、休んだ先生の代わりも引き受けます。家に帰れば家内と夕食作りを楽しみ、そしてお待ちかねの剣道の時間です。

私は中学校で出会って以来五十年近く剣道に親しんでいます。汗を流した後の一杯を楽しむに週五日、剣道を教え、教えられる生活が続いています。竹刀と身体を使い方に熟練しますと若い人たちとも互角に稽古することができ、年齢に関わらず、お互いにムキになって戦うのとても刺激的な時間です。

大会審判も引き受けますが、高校生の試合などは本当に速くて、『誤審はしたくない』と必死。大会が終わるともうぐったりです。段級の審査員の依頼もあつて、一日で数百人の技量を見極めます。



ねんりんピックえひめ2023 愛知県チーム

受審者の真剣な思いを感じながら、背筋が伸びる場面です。

DO IT MYSELF!

6年度入会 小林 哲
(元 名古屋・西城小)

元号が令和に変わった年、自分もこれからどんなステップアップをするかを考えました。定年延長が実施されるかどうか、まだ定かではありませんでしたが、「自分のライフプランは自分で決める」と思い、六十歳で退職を決心しました。そして、ワークライフバランスを「ライフ」に重点を置くよう考えました。

若い頃から「日曜大工」が好きで様々なものを工作してきましたが、「ライフを豊かにするものづくりをしよう」と「薪ストーブづくり」に挑戦しました。キャンプでも使える小型の薪ストーブが手軽に購入できました。課題は、火事にならないための防火対策をすること、煙を確実に屋外へ排出する煙突を整備す



自作した薪ストーブ

ることでした。かなり手こずると思いましたが、インターネットには、同様な動画がたくさんアップされていて、材料も近所のホームセンターと通販で簡単に手に入れることができました。完成後、薪の燃える匂いと炎の暖かさに包まれたとき、自分でやろうと思えば、まだまだ新しい世界を切り開けると感じました。次はどんなものをつくろうか、わくわくしています。

令和6年度 愛知県退職校長会 入会状況 (H30年度～R6年度会員数) R6.4.1現在

年度	30	元	2	3	4	5	6	計
地域								
三河	106	88	88	93	88	99	82	644
尾張	86	96	117	105	95	81	96	676
名古屋	58	59	78	76	71	66	60	468
合計	250	243	283	274	254	246	238	1788

会員交流広場



光さす

2年度入会 寺田 眞一
(元 武豊・富貴小)



暢気にプラモ

3年度入会 河原 淳
(元 豊川・小坂井東小)



気が向いたときに、のんびりと絵(水彩画)を制作しています。無心になれるよい時間になっています。

自宅で過ごす時間が増えて、趣味の一つであるミリタリープラモデルの製作に力を入れました。特に塗装にこだわって、アンブッシュ三色迷彩は手応えがありました。

ウィルソン株ー

屋久島の森

2年度入会 鬼頭 明子
(元 名古屋・滝川小)



三時起床、六時荒川登山口出發。往路だけで約六時間。最後は雪の木道から、憧れの縄文杉に会うことができました。

現職校長会情報

令和六年度愛知県小中学校長会総会が、五月二十日(月)にNittara日本特殊陶業市民会館で開催されました。都築会長は、「天の時、地の利、人の和」という孟子の言葉を引用し、教育の変革期にあっても、愛知の地の利を生かし、人の和を大切にしていこうと、また、本年度も、「次代を見据え、高みを目指し、共に歩む」をキャッチフレーズとして、声を掛け合い、励まし合いながら取り組んでいこう」と呼び掛けました。議案の審議・承認、活動方針の採択がなされました。



また、令和六年度名古屋市立小中学校長会総会が、四月十七日(水)に名古屋市教育センターで開催されました。鈴木会長は「名古屋市の教育関係団体が連携し、名古屋の教育の充実・発展のために全力で取り組んでいこう」と呼び掛けました。議案の審議・承認、活動方針の採択がなされました。



令和6年度 愛知県小中学校長会役員一覧

愛知県小中学校長会									
会長	都築 孝明	副会長	加藤 兼子	庶務理事	中山 謙子	会計理事	久保 水谷	調査理事	加藤 深津
監査	石原 林	幹事	加藤 市川	幹事	今井 智史	幹事	清史 智子	幹事	上野 智子
幹事	坂崎 孝明	幹事	吉良 弘明	幹事	佐藤 茂樹	幹事	西村 千穂	幹事	仲村 伸夫
幹事	佐藤 茂樹	幹事	佐藤 茂樹	幹事	佐藤 茂樹	幹事	佐藤 茂樹	幹事	佐藤 茂樹

令和6年度 名古屋市立小中学校長会役員一覧

名古屋市立小中学校長会									
会長	鈴木 健	副会長	加賀 幸一	庶務理事	山本 文典	会計理事	山本 文典	調査理事	山本 文典
監査	山本 文典	幹事	山本 文典	幹事	山本 文典	幹事	山本 文典	幹事	山本 文典
幹事	山本 文典	幹事	山本 文典	幹事	山本 文典	幹事	山本 文典	幹事	山本 文典
幹事	山本 文典	幹事	山本 文典	幹事	山本 文典	幹事	山本 文典	幹事	山本 文典

事務局だより

今号より、題字とタイトルデザインが新しくなります。

【題字】

澤井 恒樹先生

(元豊川市立御津南部小学校長)

【タイトルデザイン】

澤田 祥明先生

(元岡崎市立六ツ美北部小学校長)

事務局は、事務局長の浅野哲司が退任し、前清須市立春日中学校長の柴田和明が着任しました。よろしくお願いいたします。

- 事務局長 波多野慎次
- 事務局次長 柴田 和明
- 事務局次長 渡辺 昌爾
- 事務局員 加藤美津代

最終受益者は子どもたち



(公財)日教弘愛知支部
(株)愛知教弘

愛知県退職校長会事務局
名古屋市中区新栄一丁目
四九番一〇号
愛知県教育会館六階
愛知県小中学校長会事務局内
TEL 〇五二-一六八-一五二
FAX 〇五二-一六八-〇七
E-mail: ai-kocho@axel.ocn.ne.jp